

# 取扱説明書

DVDストレージ

## S-DVD-100

**OLYMPUS**



 Dock&Done

## 取扱説明書の訂正・追加

### P.18 表の下 \*3の訂正

#### 【誤】

\*3 繰り返し書換え可能です。ディスクの特性上、書換え回数に制限があります（およそ 1000 回）。

#### 【正】

\*3 繰り返し書換え可能です。ディスクの特性上、書換え回数に制限があります。一般的に 1000 回程度といわれていますが、使用するディスクとドライブの組合せによってばらつきがあり、もっと少なくなる場合もあります。

### P.37 エラーメッセージ「このディスクは使用できません」の対処方法の追加

「ディスク作成」等でファイナライズされたディスクは、ストレージ再生が可能です。  
また書き込みができなくなったディスクでも、ストレージ再生が可能な場合があります。

### P.46 動作確認済みディスクの追加

本製品の推奨ディスクは以下のとおりです。（2005 年 5 月現在）

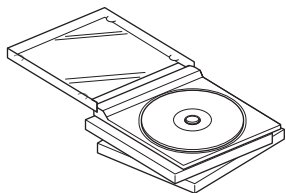
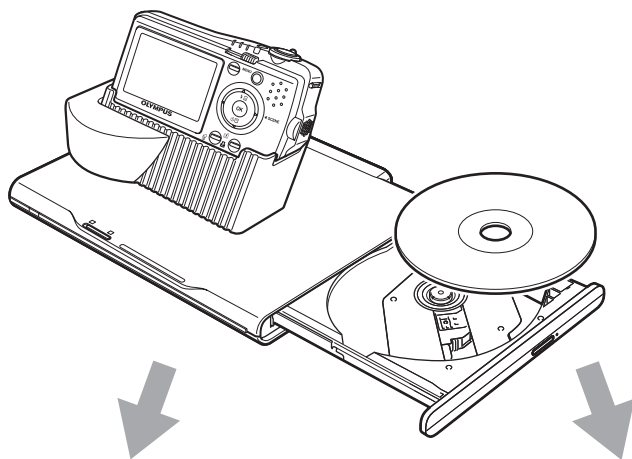
ただし、すべての環境において書き込みを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

また、ディスクについての一般的なご質問はディスクメーカーにお問合せください。

DVD-R	16 倍速ディスク	三菱化学
	8 倍速ディスク	三菱化学、太陽誘電 (That's)、ソニー、富士写真フィルム
	4 倍速以下のディスク	三菱化学、太陽誘電 (That's)、TDK、ソニー、松下電器、日立マクセル、富士写真フィルム
DVD+R	16 倍速ディスク	三菱化学
	8 倍速ディスク	三菱化学、太陽誘電 (That's)、TDK、ソニー、リコー、日立マクセル
DVD+R DL(2 層)	2.4 倍速ディスク	三菱化学
DVD-RW	4 倍速ディスク	三菱化学、日本ビクター
	2 倍速ディスク * 1	日本ビクター
DVD+RW	4 倍速ディスク	三菱化学、ソニー、リコー
CD-R	48 倍速以下のディスク	三菱化学、太陽誘電 (That's)、TDK、ソニー、リコー、日立マクセル、富士写真フィルム
CD-RW	32 倍速以下のディスク	三菱化学
	10 倍速以下のディスク	三菱化学、リコー

\*1 本製品で TDK 社製 DVD-RW 2 倍速ディスクを使用した場合、正常に記録できない場合があります。  
この組み合わせでのご使用は避けていただくようお願いいたします。

ディスク選びに迷ったら・・・



**繰り返し保存 Dock&Done には**

カメラをクレードルに置くだけで、自動的に新しく撮影したデータだけを見分けて保存！

おすすめは



大容量でたっぷり保存。  
書き換え可能なので、ディスク内のデータ再生時に、画像の回転、プロテクト、消去が自由にできます。



**お友達に撮った写真をプレゼントするなら（ディスク作成モード）**

カメラのモードメニューで「ディスク作成」を選んでクレードルに置くだけで、カメラ内の写真を全部コピー！

おすすめは



ほとんどのパソコン用 CD/DVD ドライブで読める互換性の高いディスクとなるので、お友達にも安心して渡せます。

## 取扱説明書の追加

### ディスクについてのご注意

- 本製品で使用されるディスクは信頼のおけるメーカーの製品のものをご使用ください。ディスクによっては、正常に保存できていない場合がありますので、デジタルカメラ側のデータを消去する前に、ディスク内のデータが正常に再生できるか確認することをおすすめします。
- 高い品質のディスクでも、書き込んだ記録内容は半永久的に保存されるものではなく、必ず劣化を生じますので、重要な記録内容につきましては、必ずバックアップをとってください。
- ディスクに保存した内容の損害について当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- ディスクの取り扱いに関するご注意につきましては、本製品に付属する取扱説明書の「ディスクの取り扱いについて」(13 ページ) をご参照ください。

### ストレージ再生での画像消去について

ストレージ再生した画像の消去については、DVD-RW/DVD+RW/CD-RW のみ可能です。本製品は「1 コマ消去」にのみ対応しておりますので、「日付内全コマ消去」を選択された場合でも、最初の1 コマしか消去されません。本製品で「日付内全コマ消去」をおこなった場合、次の画面が出るまで非常に時間がかかったり、誤動作する場合があります。

### Dock&Done 非対応カメラのデータ保存

変換アダプタ PA7 (別売) を使用して、Dock&Done に対応していないオリンパスのデジタルカメラ\*からデータを保存できます。この場合、本製品に添付されている B's CLiP6 をパソコンにインストールし、B's CLiP6 から保存したいディスクを UDF1.5 でフォーマットしてから、保存をおこなってください。

\*使用できるデジタルカメラについては、オリンパスホームページ (<http://www.olympus.co.jp/>) を参照してください。

### フォルダ・ファイルの名称の文字制限について

本製品でフォルダ・ファイル名称に 2 バイト文字 (ひらがな・カタカナ・漢字・特殊記号等) を使用すると Dock & Done モードでデータ保存・ストレージ再生をすることができません。パソコンに接続し、ファイルやフォルダを新規作成あるいは編集される場合は、以下のようにお願いいたします。

- フォルダ・ファイルの名称は 1 バイト文字 (半角英数字) のみにしてください。
- パソコンデータのバックアップ等でフォルダ・ファイルの名称に 2 バイト文字がある場合は、ROOT ディレクトリに“USER”という名称のフォルダを作成し、そのフォルダ内にお客様の作成されたファイルを保存してください。

なお、Dock & Done モードでご使用の場合、フォルダ・ファイルの名称は自動的に 1 バイト文字になります。(取扱説明書の 31、32 ページをご覧ください。)

## ● はじめに

---

- ご使用の前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みいただいたあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日／販売店名」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

### デジタルカメラ IR-500 をお使いの方へ

本製品をご使用の場合、IR-500 ファームウェアの Dock&Done2.0 対応へのバージョンアップが必要です。バージョンアップに関する詳細については、巻末にご案内しておりますオリンパスホームページをご参照ください。

### Dock&Done2.0 について

従来のデジタルカメラ画像の自動保存、自動プリント機能に加え、Dock&Done2.0 では、対応するハードディスクや DVD に保存した画像をデジタルカメラから閲覧したりプリントすることができます。「ストレージ再生」機能を追加しました。

### ディスクについてのご注意

- 本製品でご使用されるディスクは信頼のおけるメーカーの製品のものをご使用ください。
- 高い品質のディスクでも、書き込んだ記録内容は半永久的に保存されるものではなく、必ず劣化を生じますので、重要な記録内容につきましては、必ずバックアップをとってください。
- ディスクに保存した内容の損害について当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- ディスクの取り扱いに関するご注意につきましては「ディスクの取り扱いについて」(P.13 ページ)をご参照ください。

## 電波障害自主規制について


この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しくお取り扱いください。

## ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品の不適当な使用による、万一の損害や、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の故障、その他の理由により生じた画像ファイルなど記録内容の消失による、損害および逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- お客様ご自身または権限のない第三者が修理・改造をおこなった場合に生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- オリンパス純正品および、オリンパス品質認定品以外のオプションを装着してトラブルが発生した場合には責任を負いかねますのでご了承ください。
- 画像ファイルなど記録内容の破損、または消去された場合、あるいは本製品の故障や寿命などで正しく保存できない場合に備えて、データは必ずバックアップを取ってください。
- 何らかの原因で、データが消失・破損した場合、データの修復はできません。
- 磁気を帯びたものを本製品に近づけないでください。データが破損する恐れがあります。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。本製品が破損し、データの読み書きができなくなる可能性があります。
- お客様が保存したものは、個人として楽しむなどのほか、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- この取扱説明書のイラストは実際の製品とは異なる場合があります。

## 商標について

-  および Dock&Done は、オリンパス株式会社の商標です。
- OLYMPUS Master は、オリンパス株式会社の商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- その他本書に記載されているすべてのブランド名または商品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

## ● こんなことができます

本製品には、Dock&DoneモードとPCモードがあり、選択されたモードにより使える機能が異なります。

### ▷ Dock&Done (ドックアンドダン)モード

本製品と Dock & Done 対応をするデジタルカメラ (IR-300 など) やプリンタ (P-S100 など) を組み合わせると、パソコンを使わずに簡単に写真の保存やプリントなどができます。

本製品に Dock & Done 対応デジタルカメラのクレードルをセットしておくこと…

#### デジタルカメラと簡単接続！

カメラをクレードルに置くだけでカメラとストレージが接続されるため、ケーブルでいちいち接続する必要がありません。カメラの充電もおこなえます。

#### 置くだけで撮った写真を自動保存！

カメラをクレードルに置くだけで、記録型 DVD または CD\* に自動的に写真を保存します。意識することなく毎日の写真が貯まっています。

新しく撮影された画像ファイルのみ保存するので、古い画像が重複して保存されることがありません。

#### お友達に渡せるディスクが簡単に作れます！

カメラを「ディスク作成」に設定してクレードルに置くと、カメラのすべての写真を CD-R ディスクなどにコピーして自動的にファイナライズ。

ほとんどのパソコン用 CD/DVD ドライブで読める互換性の高いディスクとなるので、お友達にも安心して渡せます。

#### 写真のプリントが簡単にできます！

Dock&Done 対応のプリンタをお持ちの場合、プリント予約設定されたデジタルカメラの画像ファイルをワンタッチでプリントすることができます。

#### ディスクに保存した写真も再生できます！

ディスクに保存した画像を、Dock&Done 対応デジタルカメラの液晶モニターで表示できます。

カレンダー表示できるので大量の写真から目的の写真をすぐに探せます。

カメラの AV 出力をテレビにつないで、大画面で写真を楽しむこともできます。

## PC モード

パソコンに接続すると、本製品を外部接続 CD/DVD ドライブとして使用できます。本製品は、記録型 DVD および CD\* の読み書き、および DVD-ROM/CD-ROM の読み出しに対応しています。

### OLYMPUS Master による画像ファイルの管理

本製品をパソコンに接続した場合、付属の OLYMPUS Master と B's CLiP6 をパソコンにインストールして使用すると、Dock&Done で保存したディスク内の大量の画像ファイルを、カレンダー機能などを使って便利に管理・編集することができます。

### PC からの認識

本製品をパソコンに接続した場合、本製品および本製品に接続されているプリンタ、デジタルカメラをパソコンから使用することができます。

\* DVD-R/DVD+R/DVD-RW/DVD+RW/CD-R/CD-RW



## ● 目次

はじめに	2
デジタルカメラ IR-500 をお使いの方へ	2
こんなことができます	4
目次	6

### はじめにご確認ください

安全にお使いいただくために	7
取り扱い上のご注意	13
付属品を確認する	15
各部のなまえと働き	16
上面	16
背面	16
本製品で記録できるディスクの種類と使い方	18

### カメラを接続して使う

● Dock&Doneについて	20
Dock&Done モードの準備をする	20
自動保存とプリントをおこなう	22
画像を再生する (ストレージ再生)	25
ディスクに画像をコピーする (ディスク作成)	25
Dock&Done モードを終了する	27

### パソコンに接続して使う

パソコンをお使いになる前に	28
PC モードについて (パソコン接続時のみ)	33
パソコンから本製品を使用する	33
パソコンからデジタルカメラ、プリンタを使用する	34
パソコンから本製品を取りはずす	35
バックアップについて	35



### その他

ランプが点灯・点滅したら	36
エラーメッセージ	37
故障かな?と思ったら	39
アフターサービス	44
仕様	45
お問い合わせいただく前に (お願い)	47







# はじめにご確認ください

## ● 安全にお使いいただくために

製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害と財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

図記号	図記号の意味
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分けし、説明しています。

図記号	図記号の意味
	してはいけない禁止事項です。
	必ず実行していただく強制事項です。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
	分解しないでください。
	水等でぬらさないでください。
	ぬれた手で触らないでください。

## 警告

### 万一、異常が発生したときは、電源プラグを抜いてください

煙が出る、変な臭いや音がする、異常に熱くなるなどの状態のまま使わないでください。

そのまま使うと、火災や感電の原因となります。

すぐに本製品のパワースイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



### 内部に水や異物が入ったときは、電源プラグを抜いてください

本製品の開口部やすき間から、水や金属類、燃えやすいものなどの異物を入れな

いでください。異物が入ったまま使うと、火災や感電の原因となります。

万一、異物が入った場合は、すぐに本体のパワースイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



### ケースがこわれたときは、電源プラグを抜いてください

本製品の外装(ケース)がこわれたときは、そのまま使わないでください。

そのまま使うと、火災や感電の原因となります。

また、こわれたケースのすき間から内部のレーザー光源を直視すると、視力障害の原因となることがあります。

すぐに本製品のパワースイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



### 電源コードが傷んだときは、電源プラグを抜いてください

電源コードの芯線が露出するなど、電源コードが傷んでいるときは、そのまま使

わないでください。そのまま使うと、火災や感電の原因となります。

すぐに本製品のパワースイッチを切り、芯線にふれないように注意して電源プラグを抜き、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



### ドッキングコネクタカバー内のコネクタに直接手や金属類で触れないでください

本製品の電源が OFF でも、AC アダプタが接続されている状態では火災や感電の原因となります。





## 警告

### 電源コードを傷つけないでください

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。  
また、重い物をのせたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因となります。  
電源コードが傷ついた場合は、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



### 絶対に分解や改造をしないでください

製品内部には、電圧の高い部分や温度の高い部分などがあり、さわると感電や、やけど、または故障の原因となります。絶対に分解や改造をしないでください。  
内部の点検や修理は、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



### 本製品の上に花瓶や水の入った容器を置かないでください

本製品の内部に水や薬品などが入ると、火災や感電の原因となります。



### 重いものをのせたり、乗ったりしないでください

倒れたり、落下したりして、けがの原因となります。  
また重みで本製品が変形し、そのまま使うと、火災や感電の原因となります。



### 本製品を次のような場所に置かないでください

故障や火災・感電につながる場合がありますので、本製品を次のような場所には置かないでください。

- ほこり、湿気、油煙などが多い場所  
内部にほこりや水分が入ると、火災や感電の原因となります。
- 高温になるところ  
直射日光が当たる場所やストーブなど熱器具の近くなど、温度が高くなる場所に置くと、本製品の变形や、火災、感電の原因となります。  
周囲温度は 5 ~ 35 ℃、湿度は 20 ~ 80% でお使いください。
- 不安定な場所や傾斜した場所
- 雨や水滴のかかる場所、ビニール袋の中など包んだ状態での使用



## 警告

AC アダプタおよび電源コードは付属のもの以外は使用しないでください



付属のACアダプタおよび電源コードは他の機器には利用しないでください



指定以外の電源電圧で使用しないでください

過電圧により、部品が破損します。

そのまま使うと、火災や感電の原因となります。



電源プラグが不完全な接続状態では使用しないでください

電源プラグが抜けかかった状態など、不完全な接続状態のまま使わないでください。火災の原因となります。

電源プラグは、奥までしっかりと差し込んでください。



電源プラグにほこりや異物を付着させないでください

ほこりや異物を伝わって、電気が流れ危険です。そのまま使うと、火災や感電の原因となります。

付着している場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ほこりや異物を取り除いてください。



雷の時は早めに電源プラグを抜いて、使用を控えてください

雷が落ちると、誘導電雷により、火災、感電、故障の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを持たないでください

ぬれたままの手で電源プラグを持つと、火災、感電、故障の原因となります。

必ず、かわいた手で電源プラグを持ってください。



タコ足配線はしないでください

コンセントや、配線器具の定格をこえる使い方はしないでください。



電源コードを引っ張った状態で移動しないでください

電源コードが引っ張られると、コードを破損する恐れがあります。

破損したままで使用すると、火災や感電の原因となります。

本製品を移動する場合は、電源コードや接続ケーブルを外すか、引っ張られないことを確認してください。



 **注意****放熱を妨げないでください**

風通しの悪い場所や、じゅうたんや布団の上には絶対に置かないでください。

**不安定な場所に置かないでください**

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがにつながります。また、本製品の故障の原因となります。

**内部に手を入れないでください**

本製品の内部に手を入れると、はさまれてけがをしたり、温度の高い部分にさわってやけどをする恐れがあります。取り扱いに不慣れな方や、幼児には特に注意してください。



## 注意

### トレイに手や指を入れないでください

挟まれるとけがの原因となります。



### ひびが入っているディスクや変形したディスクを使用しないでください。また、割れたディスクをテープや接着剤などで補修して使用しないでください

本製品の内部でディスクが破損すると、周囲に飛び散ってけがや装置の破損の原因となります。



### ディスクの回転中に本製品を動かさないでください

本製品の内部やディスクを傷つけることがあります。



### 電源コードのコード部分を持って抜かないでください

電源コードを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードが破損し、火災や感電の原因となります。



### お手入れの際は、電源プラグを抜いてください

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態でおこなってください。



### 長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください

長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁の劣化や漏電などで、火災や感電の原因となります。



### 長時間(24時間以上)の充電はしないでください

本製品は、対応デジタルカメラを充電することができます。所定時間を超えても充電が完了しないときは、カメラをはずしてください。長時間の充電は、火災の原因となります。



### 海外では使用しないでください

本製品は、日本国内仕様です。海外では使用しないでください。

(This unit is designed for use in Japan only, and cannot be used in foreign countries.)



## ● 取り扱い上のご注意

### 本製品の取り扱いについて

- ディスクへの書き込み中や待機中を問わず、本製品の動作中に以下のような現象、操作がおこなわれると、データを破損する場合があります。  
また、正常に読み出しができていたディスクでも、ディスク管理情報の領域を破損すると、データの読み出しができなくなる場合があります。
  - ー 停電
  - ー 動作中に本製品の電源を OFF にした、または、AC アダプタをはずした
  - ー 動作中にパソコンと接続している USB ケーブルをはずした (PC モード時)
  - ー 動作中にディスクの取り出し、ハードウェアの取りはずしをおこなわずに Dock&Done モード / PC モード切り替えスイッチを切り替えた (PC モード時)
- トレイを出したまま放置しないでください。内部にごみやほこりが入ると故障の原因となることがあります。
- トレイに本製品の対応ディスク以外のものをのせないでください。故障の原因となります。
- トレイの前にものを置かないでください。トレイの出し入れが妨げられると故障の原因となります。
- 内部のレンズには触れないでください。データの読み出しや書き込みの不具合の原因となります。

### ディスクの取り扱いについて

本製品で使用するディスクは、傷や汚れ、衝撃、温度などの影響を受けやすく、保存されているデータが損なわれることがありますので、下記の注意事項を必ずお守りください。

- ディスクを次のようなところに置かないようにしてください。
  - ー ごみやほこりの多い場所。
  - ー 温度や湿度の高い場所。
  - ー 直射日光が当たる場所。
  - ー 温度差の激しい場所 (結露が生じることがあります)。
- ディスクをむき出しのまま放置しないで、かならず保護ケースに入れて保管してください。
- ディスクの表面をごみやほこり、指紋などで汚したり、傷つけたりしないでください。
- ディスクを落としたり曲げたりしないでください。また、ディスクを重ねたり、ディスクの上にものをのせたりしないでください。
- ディスクを持つときは、記録面に触れるのを避けて、必ず外側と穴の部分だけで持つようにしてください。
- ディスクのラベル面に文字などを書き込むときは、柔らかい油性のフェルトペンをお使いください。ボールペンなど先の固いもので書き込まないでください。
- ディスクが汚れたときは、柔らかい布で中心から外側の方向に拭いてください。シンナーやベンジンなどの溶剤は使わないでください。
- ディスクに保存したデータは、万一変化 / 消失した場合に備えて、定期的にバックアップをとって保存してください。
- ディスクに保存した内容の損害について、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。



## データの互換性について

- 他社製のポケットライトソフトで作成したディスクを本製品の Dock&Done で使用しないでください。データが破損・消失することがあります。
- ブランクディスクをDock&Done用にフォーマットするときは、本製品のDock&Doneでフォーマットするか、またはパソコンで本製品付属の B's CLiP6 を使って UDF1.5 形式でフォーマットしてください。また、UDF1.5 形式以外でフォーマットしたディスクを本製品の Dock&Done で使用しないでください。データが破損・消失することがあります。

## お手入れの際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使わないでください

殺虫剤をかけたり、シンナー、ベンジンなどで拭いたりすると、変質したり、塗装がはがれるなどの原因となります。

本製品の外装の汚れは、やわらかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、やわらかい布を水または水でうすめた中性洗剤で湿らせ、かたくしぼってから汚れを拭き取ってください。

## ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください

ゴムやビニール、プラスチック製品などを、本製品に長時間接触させておくと、変色したり、塗装がはがれるなどの原因になります。

## 引越しなどで輸送する場合は

輸送する場合は、本製品が梱包されていた梱包材および梱包箱に入れてください。

これらが無い場合は、輸送中の衝撃に耐えるよう、クッションを十分に効かせて梱包してください。

## レーザーの安全性に関する情報

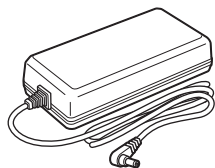
本製品は、クラス 1 レーザ製品の国際規格である IEC 60825-1、CENELEC EN 60825-1 および、JIS規格 (JISC6802) に準拠しています。クラス 1 レーザ製品は人体に危険を及ぼすとは考えられておりませんが、下記の注意事項をご確認のうえ安全に気をつけてお使いください。

### 注意事項

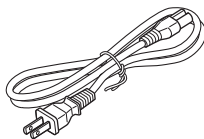
- 1) 取扱説明書に記述されていない操作をおこなうと、危険なレーザー光線の照射を受けることがあります。
- 2) 本製品内部を開けないでください。内部には、お使いになる人が調整交換できる箇所はありません。内部のレーザー光源を直視すると、視力障害の原因となることがあります。

## ● 付属品を確認する

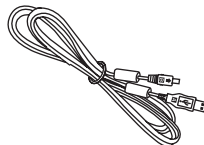
梱包箱から本体を取り出したら、次の付属品がそろっているか確認してください。  
不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。



ACアダプタ(1個)



電源コード(1本)



USBケーブル(1本)

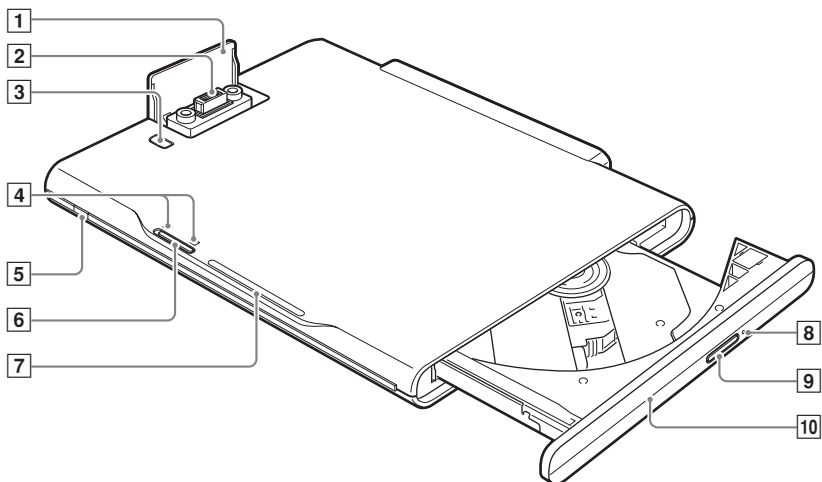
CD-ROM(OLYMPUS Master、  
B's CLiP6)(1枚)

- 取扱説明書(本書 1部)
- クイックスタートガイド(1部)
- 保証書(1部)
- 粘着シート(1個)

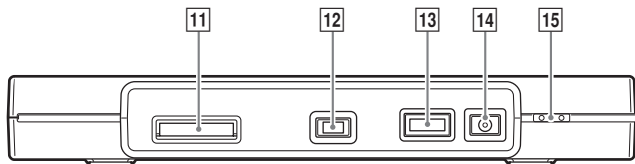
はじめにご確認ください


## ● 各部のなまえと働き

### 上面



### 背面



番号	なまえ	働き
1	ドッキングコネクタ カバー	Dock&Done 対応デジタルカメラ接続時に使用するコネクタが内蔵されています。
2	ドッキングコネクタ	デジタルカメラ接続時に使用するコネクタです。
3	PUSH ボタン	このボタンを押すとドッキングコネクタカバーが開きます。
4	Dock&Done モード/ PC モード表示ランプ	本製品が Dock&Done モードの状態であるか、PC モードの状態であることを示します。
5	パワーランプ	本製品の電源が入っているとき、緑色に点灯します。
6	Dock&Done モード/ PC モード切り替え スイッチ	使用目的によって Dock&Done モードあるいは PC モードを切り替えるスイッチです。
7	ACCESS ランプ	データの保存中は青色で点滅、エラー発生時は赤色で点滅します。
8	手動排出穴	故障などでトレイが出なくなったときに使用します。
9	イジェクトボタン	このボタンを押すと、トレイが出てきます(ソフトの動作中はボタンを押してもトレイが出てこない場合があります)。
10	トレイ	ディスクをセットするトレイです。
11	 Dock&Done プリンタ用端子(  )	Dock&Done 対応プリンタと専用ケーブル*1 で接続するときに使用します。
12	USB(miniB) 端子(  )	パソコンと USB ケーブルで接続するときに使用します。
13	拡張用端子(EXT.)*2	PC モードで Dock&Done 対応ストレージを接続すると、パソコンから操作できます。 対応するハードディスクストレージをお持ちの場合、パソコン経由で相互にデータをコピーできます。
14	DC 入力端子	AC アダプタを接続します。
15	パワースイッチ (I/O)*3	本製品の電源を ON/OFF するスイッチです。

\*1 専用ケーブル KP16 は別売です。


\*2 PC モード時にこの端子に USB 機器を接続するとパソコンから認識されます。ただし、バスパワーでの給電には対応していませんので、バスパワーを電源としている機器はご使用になれません(Dock&Done モードのときはご使用になれません)。

\*3 このスイッチを OFF にしても、接続されている Dock&Done 対応デジタルカメラの充電をおこなえます。

## ● 本製品で記録できるディスクの種類と使い方

フォーマット: 記録型 DVD/CD ディスクにデータを書き込める状態にします。

ファイナライズ: データを記録したディスクを DVD-ROM または CD-ROM と互換性のある形式に変換します。

		 Dock&Done モード(カメラを接続して使う)	
		画像データの自動保存 (「自動保存とプリントをおこなう」 <a href="#">P.28</a> ページ)	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>本製品でフォーマットしたディスク、または本製品に付属している B's CLiP6 でパソコンからフォーマットしたディスクを使用してください。</li> <li>ファイナライズをおこなう必要がある場合は、パソコンから B's CLiP6 を使用しておこなってください。</li> </ul>	
DVD-R*2	4.7GB	<ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマット ○ 1 分以下</li> <li>保存 △スピード/△容量 *4</li> <li>ストレージ再生 △スピード/×画像の回転/×プロテクト設定・解除/×消去</li> </ul>	
DVD+R*2			
DVD+R*2 (2層)	8.5GB	非対応	
DVD-RW*3	4.7GB	<b>★推奨</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマット ○ 1 分以下</li> <li>保存 ○スピード/○容量</li> <li>ストレージ再生 ○スピード/○画像の回転</li> <li>○プロテクト設定・解除/○消去 *5</li> </ul>	
DVD+RW*3	4.7GB		
CD-R*2	650MB または 700MB	<ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマット ○ 1 分以下</li> <li>保存 △スピード/△容量 *4</li> <li>ストレージ再生 △スピード/×画像の回転</li> <li>×プロテクト設定・解除/×消去</li> </ul>	
CD-RW*3	650MB または 700MB	<ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマット △約 10-20 分</li> <li>保存 ○スピード/○容量</li> <li>ストレージ再生 ○スピード/○画像の回転/○プロテクト設定・解除/○消去 *5</li> </ul>	

\*1 「ディスク作成」でコピーしたディスクは Windows95 では読めない場合があります。



\*2 追記可能です。一度書き込んだ場所は書換えできません。追記型ディスクをストレージに挿入した場合、最初の書き込み時、温度の変化時にはストレージからディスクに対してレーザーのパワー調整をおこないます。レーザーのパワー調整が一定の回数(およそ 100~250 回)を超えると、ディスクへの書き込みができなくなります。書き込みができなくなった場合でも、ディスクからのストレージ再生は可能です。

\*3 繰り返し書換え可能です。ディスクの特性上、書換え回数に制限があります(およそ 1000 回)。書き込みができなくなった場合でも、ディスクからのストレージ再生は可能です。

ファイナライズすることによりディスクを本製品以外のパソコン用 DVD/CD ドライブで読み込むことができるようになります。\*1

(一般の DVD プレーヤーや DVD レコーダなどでは、読み込むことができません)

ファイナライズをおこなうと、そのディスクは書き込み、書きかえができなくなります。

<p> Dock&amp;Done モード(カメラを接続して使う)</p> <p>デジタルカメラ画像のディスクコピー (「ディスクに画像をコピーする」P.25 ページ)</p>	<p>PC モード (「パソコンに接続して使う」 P.28 ページ)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマットしていないディスク(ブランクディスク)を使用します。</li> <li>カメラを「ディスク作成」に設定したあと、カメラをドッキングすると自動的にフォーマット、カメラ内の全画像データの保存、ファイナライズをおこないます。</li> </ul>	<p>OLYMPUS Master および B's CLiP6 をパソコンにインストールしてお使いください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマット ○ 1 分以下</li> <li>保存 △スピード/△容量 *4</li> <li>ファイナライズ △約 7 - 15 分</li> <li>ストレージ再生 △スピード/×画像の回転/ ×プロテクト設定・解除/×消去</li> </ul>	
<p>非対応</p>	<p>B'sCLiP6 を使って、フォーマット、データの書き込み、ファイナライズが可能です。 詳細は B'sCLiP6 のヘルプをご覧ください。</p>
<p><b>★推奨</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマット ○ 1 分以下</li> <li>保存 △スピード/△容量 *4</li> <li>ファイナライズ ○約 2 - 6 分</li> <li>ストレージ再生 △スピード/×画像の回転/ ×プロテクト設定・解除/×消去</li> </ul>	<p> <b>ご注意</b> B's CLiP6 以外のソフトウェアによるフォーマット、および UDF1.5 形式以外のフォーマットしたディスクでは、Dock&amp;Done では使用することはできません。</p>
<p>非対応</p>	

\*4 どんなファイルを保存したときでもある一定の領域を取るため、小さいファイルをたくさん保存した場合、ディスク上に保存できるデータ量がかなり小さくなる場合があります。

\*5 ストレージ再生した画像の消去については、DVD-RW/DVD+RW/CD-RWのみ可能です。本製品は「1 コマ消去」にのみ対応しておりますので、「日付内全コマ消去」を選択された場合でも、最初の 1 コマしか消去されません。

本製品で「日付内全コマ消去」をおこなった場合、次の画面が出るまで非常に時間がかかったり、誤動作する場合があります。

# カメラを接続して使う

## ● Dock&Done について

Dock&Done 対応デジタルカメラを本製品に接続されたクレードルに取り付けると、画像ファイルをディスクに保存します。本製品にプリンタが接続されている場合、プリント予約をした画像ファイルをワンタッチでプリントします。

### 📄 補足

- 本製品はデジタルカメラ内の新規に撮影した画像ファイルのみ自動で保存します。
- デジタルカメラを操作して、デジタルカメラ内の全ての画像ファイルをディスクにコピーすることもできます。
- パソコンでデジタルカメラ内の画像ファイルを移動したり、ファイル名を変更した場合、本製品接続時に正しく画像ファイルが保存されないことがあります。
- 一度Dock&Done機能で保存されたカメラ内の画像は、別のDock&Done対応製品に接続しても自動保存されません。
- IR-300は、本体メモリを内蔵しています。IR-300にメモ리카ードが装着されている場合は、メモ리카ードの画像ファイルが保存されます。本体メモリのデータを保存する場合は、メモ리카ードを抜いてください。

## Dock&Done モードの準備をする

### ⚠️ ご注意

接続をおこなう前に本製品のパワースイッチが OFF になっていることを確認してください。

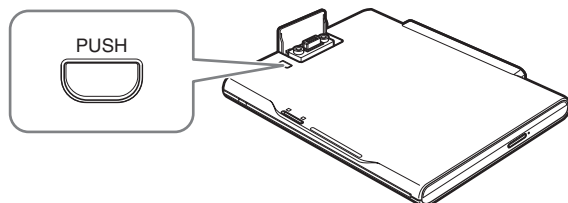
以下の説明は、デジタルカメラ IR-300、プリンタ P-S 100 を取り付けた例です。デジタルカメラによってはカメラ本体やクレードルの形状が異なったり液晶表示や機能が異なる場合があります。

### ⚠️ ご注意

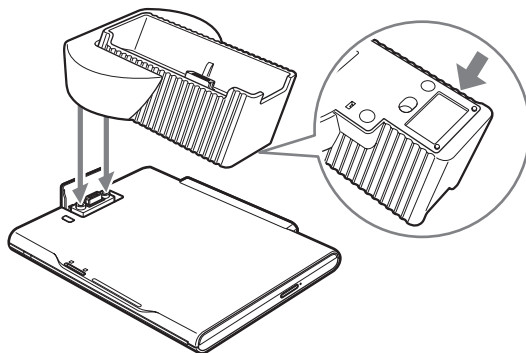
IR-500 の場合はバージョンアップが必要です。詳細については、巻末にご案内しておりますオリンパスホームページをご参照ください。

### 1 PUSH ボタンを押します。

ドッキングコネクタカバーが開き、ドッキングコネクタがあらわれます。

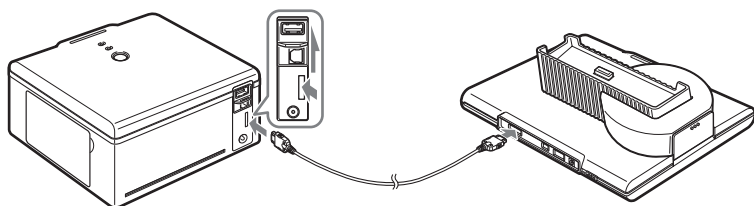


## 2 Dock&Done 対応デジタルカメラのクレードルを本製品に接続します。



付属の粘着シートをクレードル底面に貼ることにより、デジタルカメラ着脱時のがたつきをおさえることができます。ホコリ等で粘着力がなくなった場合は、クレードルからはがして水洗いしてください。

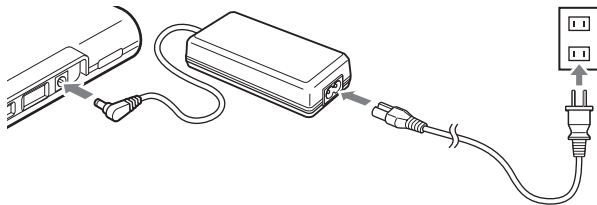
## 3 Dock&Done 対応プリンタをお持ちの場合は、専用の接続ケーブルを接続してください。



### ⚠️ ご注意

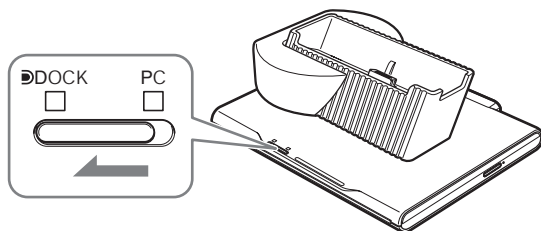
Dock&Done 対応プリンタと本製品を接続する場合、専用ケーブル KP16 (別売) をご使用ください。

## 4 AC アダプタと電源コードを本製品に接続します。





## 5 Dock&Done モード / PC モード切り替えスイッチを「 Dock」に切り替えます。



### ❗ ご注意

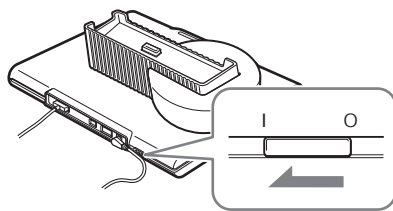
- パソコンに接続している場合は、必ず以下の手順にしたがって本製品の電源を OFF にしてからモード切り替えスイッチを切り替えてください。
  - ① ディスクを取り出す。
  - ② ハードウェアの取りはずしの操作をおこなう (P.35 ページ)。
  - ③ 本製品の電源を OFF にする。
  - ④ PC モード / Dock&Done モード切り替えスイッチを「 Dock」側に切り替える。
- PC モードで動作中にモード切り替えスイッチを切り替えるとパソコンから本製品に書き込み中のデータが失われたり、パソコンにシステムエラー画面が表示され、動作しなくなることがあります。この場合は、パソコンを終了し、本製品の電源を OFF にしたあと本製品、パソコンの順で再度起動してください。

## 自動保存とプリントをおこなう

使用できるディスクおよび特長については、「本製品で記録できるディスクの種類と使い方」 (P.18 ページ) をご参照ください。

### 1 パワースイッチを ON にします。

パワーランプ (緑) が点灯し、 Dock 側のランプ (緑) が点灯していることを確認してください。



プリンタをお持ちの場合、プリンタの電源を入れておいてください。

### 2 画像ファイルを自動保存したい場合はディスクをセットします。

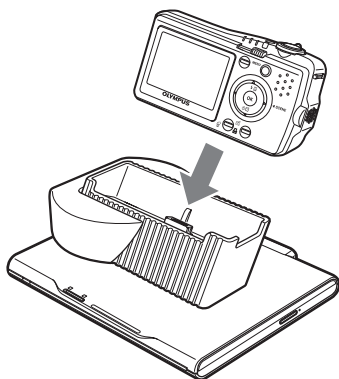
本製品でフォーマットしたディスクか B's CLIP6 で UDF1.5 形式にフォーマットしたディスク、またはブランクディスクをセットしてください。

### ❗ ご注意

自動保存に使用するブランクディスクは、DVD+RW か DVD-RW のご使用をおすすめします。

### 3 ACCESS ランプ(青)が消灯してから、デジタルカメラをクレードルに取り付けます。

デジタルカメラの液晶モニタにメニュー画面が表示されます。







#### 補足

本製品の電源が OFF でも、デジタルカメラを充電することができます。



### 4 デジタルカメラを操作して希望する保存設定を選びます。

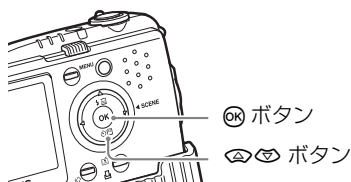
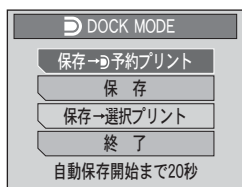
- 1) ブランクディスクの場合は、フォーマットするかプリントのみおこなうかを選択します。




フォーマットする場合は、 ボタンで「ディスクフォーマット」を選択して  ボタンを押します。「実行」、「中止」を選ぶ画面が表示されたら、「実行」を選んで  ボタンを押すと、フォーマットが始まります(ディスクの種類によってはフォーマットに時間がかかります)。フォーマットが終了すると、Dock&Done メニュー画面が表示されます。

プリントのみおこなう場合は、「保存しない」を選択して  ボタンを押します。デジタルカメラの液晶モニタに Dock&Done メニュー画面が表示されます。

本製品にディスクがセットされていない場合や、非対応ディスクまたは非対応フォーマットのディスクがセットされている場合は、メッセージが 3 秒間表示されてから、Dock&Doneメニュー画面が表示されます。この場合、保存することはできませんが、プリントはできます。

- 2) デジタルカメラの 、 ボタンを押して、希望する保存設定を選びます。Dock&Doneメニュー画面に表示される項目は、デジタルカメラの機種や設定、予約状況によって異なります。



<b>保存→新規全コマプリント：</b>	新規に撮影された画像ファイルを保存・プリントします。
<b>保存→ 予約プリント：</b>	新規に撮影された画像ファイルを保存し、その後プリント予約されている画像をプリントします。
<b>保存：</b>	新規に撮影された画像ファイルの保存のみをおこないます。
<b>保存→ 選択プリント*：</b>	新規に撮影された画像ファイルを保存し、プリントの設定画面になります。
<b>新規全コマプリント：</b>	新規に撮影された画像ファイルをプリントします。
<b> 予約プリント：</b>	プリント予約されている画像をプリントします。
<b>選択プリント*：</b>	プリントの設定画面になります。
<b>終了：</b>	画像ファイルの保存・プリントをおこなわずに Dock&Done モードを終了し、通常再生モードに戻ります。

\* PictBridge 対応プリンタと接続した場合のプリント設定と同様になります。プリント選択の詳細については、デジタルカメラに付属の取扱説明書をご覧ください。

メニュー選択をしないまま、所定の時間(20秒)を経過すると、Dock&Done 対応デジタルカメラの「新規全コマプリント」の設定がオンのときは「保存→新規全コマプリント」を、オフなら「保存」を実行します。また、デジタルカメラのメニュー画面は、プリント予約の有無、接続プリンタの有無で有効になる項目が変わります。

### 3) ボタンを押します。



保存中は、ACCESS ランプ(青)が点滅します。(プリント中はプリンタの ACCESS ランプが点滅します)

保存とプリントが終了すると、デジタルカメラの電源が自動的に OFF になります。

#### **ご注意**

- Dock&Done モードで動作中はモード切り替えスイッチを切り替えないください。スイッチを操作しても Dock & Done モードでデータ書き込み中は書き込みが終了するまで PC モードへは切り替わりません。
- デジタルカメラで音声(アフレコ)した画像ファイルは、本製品でディスクに保存すると画像と音声別々のファイルとして保存され、画像から音声を再生できなくなります。

#### **補足**

- 保存・プリントを中止したい場合は、 ボタンを押します。「再開」、「中止」を選ぶ画面が表示されたら、「中止」を選んで  ボタンを押します。保存・プリントを中止すると、カメラは充電モードとなり、電源が自動的に切れます。
- Dock&Done 対応デジタルカメラの「保存後」設定が「画像消去」に設定されている場合、データの保存後、自動的にカメラの画像が消去されます。
- Dock&Done 対応デジタルカメラの「プリント後」設定を「予約解除」に設定しておくこと、プリント後に予約が自動的に解除されます。「予約解除」に設定していない場合、プリント予約は手動で解除してください。
- Dock&Done モード時は、本製品および本製品に接続されたデジタルカメラ、プリンタをパソコンから使用することはできません。

## 画像を再生する(ストレージ再生)

デジタルカメラをクレードルに取り付けたまま、再度電源をONにして、デジタルカメラのメニューから「ストレージ再生」を選択すると、ディスクの内容をデジタルカメラの液晶モニターで表示できます。ストレージ再生の操作については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

ストレージ再生時にできる操作は、ディスクによって異なります。詳細については、「本製品で記録できるディスクの種類と使い方」(P.18 ページ)をご覧ください。

### ⚠️ ご注意

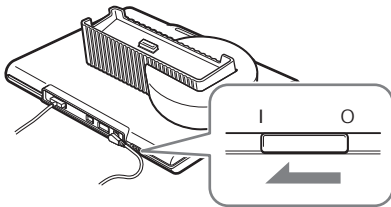
- ディスクに大量の画像がある場合、ストレージ再生の開始や表示に時間がかかることがあります。
- ストレージ再生で動画・音声ファイルを再生するとき、ファイルの容量が大きいと、デジタルカメラによっては再生が途切れたり、スムーズに再生できなかったりすることがあります。
- ストレージ再生した画像の消去については、DVD-RW/DVD+RW/CD-RW のみで対応しております。本製品においては、「1 コマ消去」のみ対応しておりますので、「日付内全コマ」を選択した場合でも、最初の1コマしか消去されません。  
本製品で「日付内全コマ消去」をおこなった場合、次の画面が出るまで非常に時間がかかったり、誤動作する場合があります。
- Dock&Done モードでは、CD-R/DVD-R/DVD+R メディア内の画像データに関する回転、プロテクト、消去を受け付けられない仕様となっております。
- スライドショーを「全コマ」で選択した場合、ストレージ再生時に、最新日付のコマからいちばん古い日付のコマへ切り替わる際に時間がかかる場合があります。「日付内全コマ」での再生をおすすめします。
- ストレージ再生を終了するときは、必ずメニューの「終了」を選択してください。メニューで終了操作をおこなわずにデジタルカメラをクレードルから取りはずすと、ディスク内のデータが破損する場合があります。(ACCESS ランプが赤く点滅します)
- 別のディスクを使用してストレージ再生する場合は、いったんカメラのメニューでストレージ再生を終了して、デジタルカメラをクレードルから取りはずしてから、ディスクを交換して再度ストレージ再生の操作をおこなってください。

## ディスクに画像をコピーする(ディスク作成)

使用できるディスクおよび特長については、「本製品で記録できるディスクの種類と使い方」(P.18 ページ)をご参照ください。

### 1 パワースイッチを ON にします。

パワーランプ(緑)が点灯し、DOCK 側のランプ(緑)が点灯していることを確認してください。




### 2 デジタルカメラの再生モードのトップメニューから「モードメニュー」→「ディスク作成」の順に選びます。

デジタルカメラのメニュー操作の詳細については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。



### 3 本製品にブランクディスクをセットします。

4 ACCESS ランプが消灯してから、デジタルカメラをクレードルに取り付けます。ブランクディスクのフォーマットが始まります。フォーマット終了後、画像ファイルのコピーとディスクのファイナライズが自動でおこなわれます。ディスク作成が終了すると、デジタルカメラの液晶モニタがモードメニューに戻ります。

本製品にディスクがセットされていない場合や、非対応ディスクまたはブランクディスク以外のディスクがセットされている場合は、エラーメッセージが表示されます。デジタルカメラをクレードルから取りはずし、 ボタンでモードメニューに戻ってから、本製品対応のブランクディスクをセットして、手順 2 から操作をやりなおしてください。




#### 補足

ディスクのフォーマット・コピーを中止したい場合は、 ボタンを押します。「再開」、「中止」を選ぶ画面が表示されたら、「中止」を選んで  ボタンを押します。フォーマット・コピーを中止してデジタルカメラのモードメニューに戻ります。

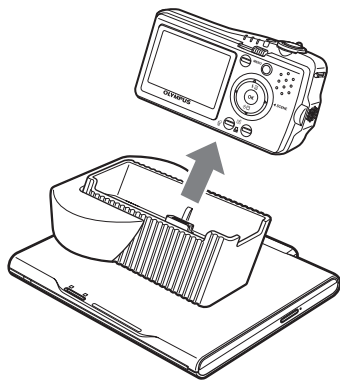


#### ご注意

- Dock&Doneモードで動作中はモード切り替えスイッチを切り替えしないでください。スイッチを操作してもDock & Doneモードでデータ書き込み中は書き込みが終了するまでPCモードへは切り替わりません。
- ACCESSランプ(青)の点滅中に、電源をOFFにしたり、ケーブルを抜いたりしないでください。保存・プリントエラーの原因になります。保存・プリントの状況及びエラー発生時のエラー内容はカメラの液晶画面に表示されます( 37 ページ)。
- ACCESSランプ(青)が点滅中はカメラを取りはずさないでください。取りはずす場合は、カメラから中断の操作をおこなってください。

## Dock&Done モードを終了する

- 1 本製品の ACCESS ランプが消えていることを確認します。
- 2 デジタルカメラの電源を OFF にします。  
「ストレージ再生」または「ディスク作成」で動作中の場合は、終了メニューでそれぞれのモードを終了してからカメラの電源を OFF にします。
- 3 クレードルからデジタルカメラを取りはずします。



### ご注意

カメラをクレードルから取りはずすときは、必ずクレードルを手で押さえてください。

# パソコンに接続して使う

## ●パソコンをお使いになる前に

パソコンに接続して、パソコンの画像を本製品に保存する、または本製品の画像ファイルを開覧・編集・印刷・管理する場合は付属の OLYMPUS Master を使用してください。OLYMPUS Master の使い方については、OLYMPUS Master のヘルプをご覧ください。

### 補足

- 本製品は Windows Me/2000/XP に対応しています。
- 以下のパソコンについては USB 端子を装備していても正常な動作の保証はできません。
  - 拡張カードなどで USB 端子を増設したパソコン
  - 出荷時に OS がインストールされていないパソコンおよび自作パソコン
- 最新の対応 OS については、巻末に記載されている「ホームページによる情報提供について」をご参照ください。

## OLYMPUS Master について

付属の CD-ROM には、画像管理ソフト OLYMPUS Master が収録されています。パソコンにインストールすると、画像の編集、管理をおこなうことができます。

- |                 |  |
|-----------------|--|
| 画像を整理・管理する：     | カレンダー形式で表示して画像を管理します。検索機能で、目的の画像をすばやく見つけることができます。            |
| 画像を編集する：        | 画像の回転や反転、トリミング、サイズ変更などの編集ができます。またフィルタ機能、補正機能で画像を補正することができます。 |
| 画像・ムービーを見る：     | スライドショーを楽しんだり、サウンドを再生することもできます。                              |
| パノラマ写真を作る：      | パノラマモードで撮った画像を使ってパノラマ写真を作成します。                               |
| プリンタを使ってプリントする： | インデックスプリントやカレンダー、ポストカードなど多彩なプリントが楽しめます。                      |

### ご注意

本製品に付属する OLYMPUS Master で操作してください。デジタルカメラに付属する OLYMPUS Master や、バージョンによっては正しく操作できない場合があります。

## B's CLiP6 について

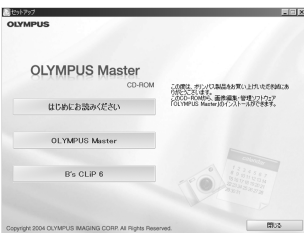
B's CLiP6は、パケットライティング方式(MOやフロッピーディスクなどと同じ感覚でファイル単位の書き込みが可能)でDVD-RW、DVD+RWのデータを読み書きするためのソフトウェアです。OLYMPUS Masterを使用する前に、B's CLiP6をパソコンにインストールする必要があります。B's CLiP6を他社製のパケットライティングソフトと同時に使用することはできません。必ず他社製のパケットライティングソフトウェアをアンインストールしてから、B's CLiP6をインストールしてください。

B's CLiP6は付属のCD-ROMに収録されています。付属のCD-ROMをパソコンのドライブにセットして、表示される画面の指示に従いB's CLiP6をインストールしてください。

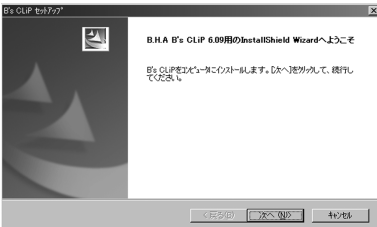
B's CLiP6の詳細については、B's CLiP6のヘルプをご覧ください。

## B's CLiP6 インストール手順

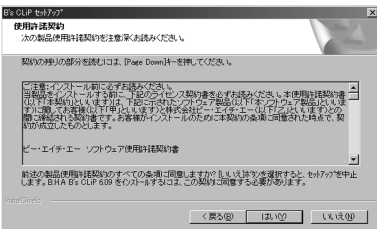
### 1 「B's CLiP6」をクリックします。



### 2 「次へ」をクリックします。

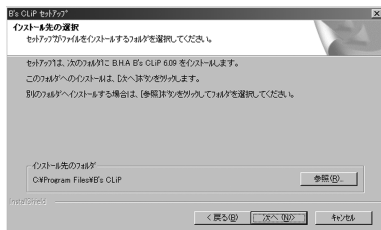


### 3 使用許諾契約書をよくお読みになり、「はい」をクリックします。

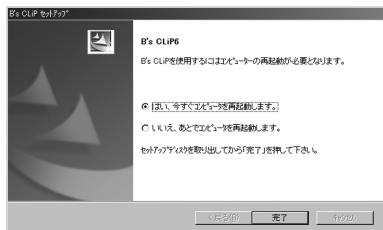




- 4 インストール先を変更する場合は「参照」をクリックします。「次へ」をクリックするとインストールが始まります。



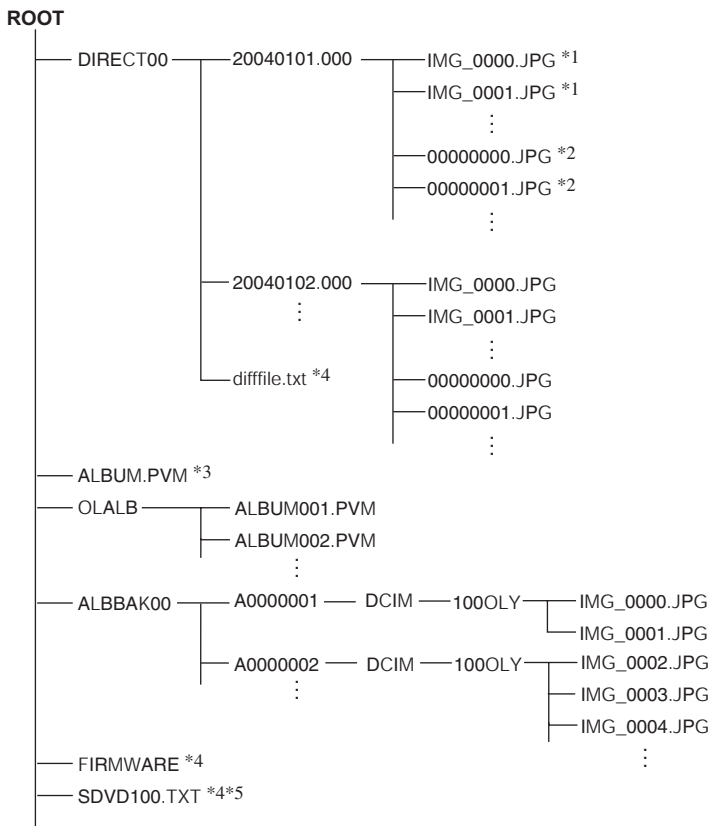
- 5 B's CLIP6のインストールは正常に終了しました。「完了」をクリックしてパソコンを再起動してください。



## 自動保存されたデータの階層について

Dock&Done モードで自動保存されたデジタルカメラの画像ファイルは、日付ごとのフォルダと、アルバム情報に基づいたフォルダに保存されます。

整合性を保つため、画像ファイルの編集、管理は付属の OLYMPUS Master を使用してください。



\*1 コピー元の日付が同じでファイル名が重複しない場合は、日付フォルダにコピー元のファイル名のまま保存されます。フォルダ名は YYYYMMDD.000(年月日 .000)となります。

\*2 コピー元の日付が同じでファイル名が重複する場合は、00000000.xxx ~のファイル名で保存されます(00000000部分は連番)。拡張子はコピー元と同一になります。

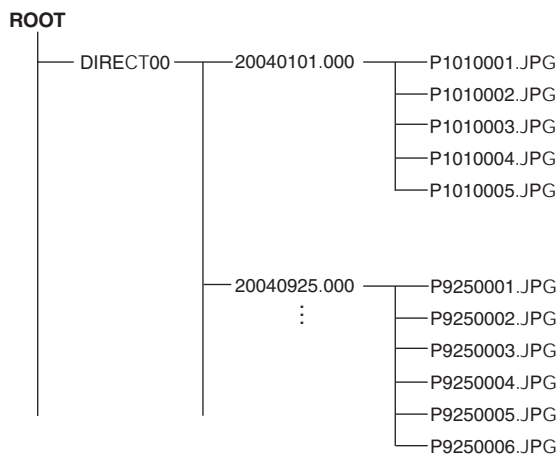
\*3 デジタルカメラ内アルバム情報のバックアップデータ

\*4 本製品管理データ(本製品を動作させるために必要な情報ですので消去しないでください)

\*5 隠しファイルで通常は表示されません。

## ディスクコピーによるデータの階層について

デジタルカメラ画像のディスクコピーにより作成されたディスク内の画像ファイルは、日付ごとのフォルダと、アルバム情報に基づいたフォルダに保存されます。



## ● PC モードについて(パソコン接続時のみ)

本製品をパソコンに接続すると、外部接続 DVD ドライブ機器として、パソコンから操作できます。また、本製品に接続されたデジタルカメラやプリンタなどの機器をパソコンから操作することができます。

接続機器の操作については、各機種の取扱説明書をご覧ください。



補足

本製品は USB1.1、2.0 に対応しています。

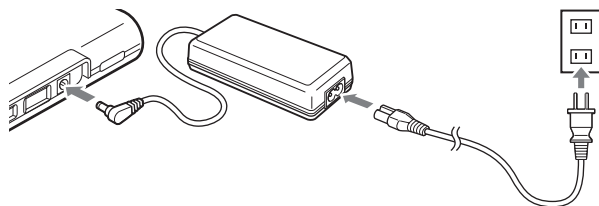
## パソコンから本製品を使用する



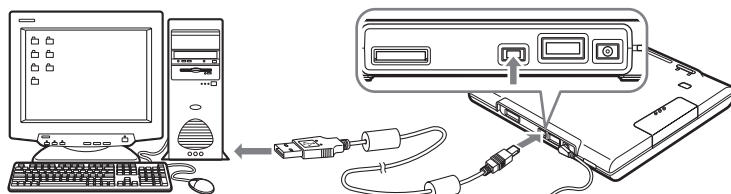
ご注意

接続をおこなう前に本製品のパワースイッチが OFF になっていることを確認してください。

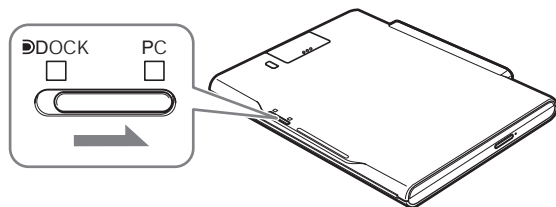
### 1 AC アダプタと電源コードを接続します。



### 2 USB ケーブルで、本製品とパソコンを接続します。

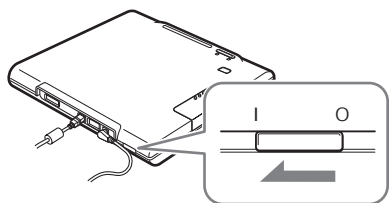


### 3 Dock&Doneモード/PCモード切り替えスイッチを「PC」に切り替えます。



#### 4 パワースイッチを ON にします。

パワーランプ(緑)が点灯し、PC 側のランプ(緑)が点灯していることを確認してください。



#### 5 パソコンで OLYMPUS Master を操作します。

操作方法の詳細については OLYMPUS Master のヘルプまたはオンラインマニュアルをご覧ください。

##### ❗ ご注意

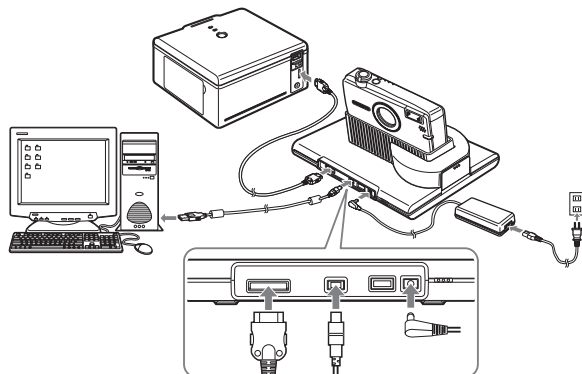
- PCモードで動作中にDock&Doneモード/PCモード切り替えスイッチを切り替えたり、USBケーブルや電源コードを抜かないでください。データが失われたり、パソコンにシステムエラー画面が表示され、動作しなくなることがあります。この場合は、パソコンを終了し、本製品の電源を OFF にしたあと本製品、パソコンの順で再度起動してください。
- OLYMPUS Master を使用する前に、必ず B's CLiP6 をインストールしてください。
- パソコンでディスクに書き込みをおこなった場合、まれに正しく書き込まれないことがありますので、書き込み後正常に書き込まれたか確認されることをおすすめします。

##### 📄 補足

B's CLiP6 では、DVD+RW、DVD-RW をご使用の場合、「安全モード」を設定すると、書き込みは遅くなりますが信頼性が向上します。インストール時の安全モード設定はオンになっています。詳細については、B's CLiP6 のヘルプをご参照ください。

## パソコンからデジタルカメラ、プリンタを使用する


本製品にデジタルカメラ、プリンタが接続されている場合は、パソコンからデジタルカメラの内部のデータを見たり、プリントしたりすることができます。(プリンタを使用するためには、プリンタドライバをパソコンにインストールする必要があります。)

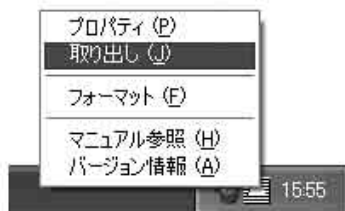


## パソコンから本製品を取りはずす


### ❗ ご注意

本製品の ACCESS ランプ(青)が消えていることを確認してください。

- 1 タスクトレイの  の上で右クリックして、「取り出し」を選択します。



### 📄 補足

アイコンが  の形の場合は、コンピュータから「取り出し」メニューを実行するか、DVD ストレージのイジェクトボタンを押して、ディスクを取り出してください。詳しくは、B's CLiP のヘルプをご覧ください。

- 2 システムトレイに表示されている[ハードウェアの取り外し]アイコンを左クリックします。

取りはずしをおこなう機器をリストから選んで左クリックします。



- 3 [デバイスが安全に取り外すことができます]が表示されたら、[OK]をクリックします。

本製品を経由してパソコンと接続している機器が複数ある場合、手順2～3を繰り返して、全ての機器を停止してください。

### ❗ ご注意

ハードウェアの取りはずし操作をおこなうとき、本製品あるいは本製品を経由して接続している機器が以下の状態でないことを確認してください。「x x x x を停止できません」という警告が表示され、ハードウェアの取りはずしができないことがあります。

- 画像データを読み込んでいる。
- アプリケーションが起動し、画像ファイルが開かれている。

- 4 本製品のパワースイッチを OFF にします。

## バックアップについて

誤った取り扱いや予期せぬ故障、ディスクの劣化などで大切なデータを失うことがありますので、必ずデータのバックアップを取ってください。

ディスクに保存したデータのバックアップは、OLYMPUS Masterでおこなうことができます。バックアップについての詳細は、OLYMPUS Masterのヘルプまたはオンラインマニュアルをご覧ください。

# その他

## ● ランプが点灯・点滅したら

本製品の動作状況により、各ランプの点滅状態は異なります。

ランプ	状態	本製品の状態
パワーランプ	点灯(緑)	電源が入っている(☞ 22、25、34 ページ)。
	消灯	電源が入っていない。
DOCK(Dock & Done モード)ランプ	点灯(緑)	Dock&Doneモードになっている (☞ 22、25ページ)。
	消灯	Dock&Doneモードになっていない。
PC(PCモード)ランプ	点灯(緑)	PC モードになっている(☞ 34 ページ)。
	消灯	PC モードになっていない。
ACCESS ランプ	遅い点滅(青)	Dock&Doneモードでデータ保存中 (☞ 24ページ)。
	速い点滅(青)	PC モードでアクセス中。
	点滅(赤)	エラー発生時
	消灯	-

## ● エラーメッセージ

エラーメッセージ	エラーコード	対処方法
ディスク残量がありません	10001	ディスクの容量が不足しています。 →「自動保存」の場合は、新しいディスクをセットして保存を続行してください。 「ディスクのコピー」の場合は、デジタルカメラ内の画像の枚数を少なくしてもう1度やり直してください。
ディスクがありません	10002	本製品にディスクがセットされていません。 →ディスクをセットして操作をやりなおしてください。
ディスクフォーマットが異常です	10003	非対応のディスク、または非対応フォーマットのディスクがセットされています。 →DVD-R/DVD+R/DVD-RW/DVD+RW/CD-R/CD-RWを、本製品のDock&Doneでフォーマットするか、または付属のB's CLiP6を使ってUDF1.5形式でフォーマットしてからお使いください。
保存エラー	10004	保存中にエラーが発生しました。 →デジタルカメラをクレードルからはずし、本製品の電源をOFF → ONしたあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
ブランクディスクではありません	10005	配布ディスク作成時に、ブランクディスクではないディスクがセットされました。 →ブランクディスクをセットしてから操作をやりなおしてください。
このディスクは使用できません	10008	非対応ディスク、ファイナライズされたディスク、書き込みができなくなったディスクがセットされています。 →保存をおこないたい場合は、ディスクを交換してください。



エラーメッセージ	エラーコード	対処方法
保存エラー	20001	保存中に送信側でエラーが発生しました。 →デジタルカメラをクレードルからはずし、本製品の電源を OFF → ON したあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
	30001	書き込みエラーが発生しました。 →デジタルカメラをクレードルからはずし、本製品の電源を OFF → ON したあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
	30002	USB 通信エラーが発生しました。 →デジタルカメラをクレードルからはずし、本製品の電源を OFF → ON したあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
プリントエラー	—	プリント中にエラーが発生しました。 プリント関係のエラーに関しては、デジタルカメラに付属の取扱説明書をご覧ください。



## 補足

接続したデジタルカメラにより、一部表示が異なる場合があります。

## ● 故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、販売店、当社修理センター、または当社サービスステーションにご相談ください。

### 共通

こんなときは	原因・状態	こうしましょう
電源が入らない。	AC アダプタが正常に接続されていない。	AC アダプタがしっかりと接続されているか確認してください。
トレイが出ない。	本製品の電源が入っていない。	AC アダプタがしっかりと接続されているか確認してください。 本製品のパワースイッチを ON にして、パワーランプが点灯することを確認してください。 それでもトレイが出てこない場合は、次の手順で強制イジェクトしてください。 1. 必ず本製品の電源を切ってください。 2. 伸ばしたゼミクリップなどの細長いものを、強制イジェクトホールにまっすぐ押し込んでください。トレイが出てきます。 3. トレイを指で引き出してください。
	アクセス中、または PC モードで使用 中。	ソフトウェアの操作でイジェクトをおこなってください。
トレイが入らない。	ディスクが正しくセットされていない。	ディスクがトレイ中央のくぼみにきちんと置かれているか確認してください。
他の PC または機器でディスク内の画像が読めない。	データを書き込んだ後、ファイナライズをしていない。	追記する予定がなければ B's CLiP6 でファイナライズしてください。

## Dock&amp;Done モード時

こんなときは	原因・状態	こうしましょう
デジタルカメラをクレードルに取り付けましたが、Dock&Doneモードの初期画面にならない。	本製品の電源が入っていない。	本製品のパワースイッチを ON にして、パワーランプが点灯することを確認してください。
	デジタルカメラが正常に接続されていない。	本製品の電源を一度切って入れなおしたあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
	本製品が PC モードになっている。	Dock&Doneモード切り替えスイッチをDock&Doneモードに切り替えて、 <b>▶DOCK</b> ランプが点灯していることを確認してください。
Dock&Doneモードの初期画面で「保存」が選べない。	新規撮影データがない。	新規に撮影したあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
	非対応ディスク、ファイナライズされたディスク、書き込みができなくなったディスクがセットされています。	保存をおこないたい場合は、ディスクを交換してください。
	ブランクディスクをセットしてからデジタルカメラを取り付けたとき、最初の画面で「保存しない」を選択した。	最初の画面で「ディスクフォーマット」を選択してください。
Dock&Doneモードの初期画面で「予約プリント」が選べない。	プリント予約がされていない。	デジタルカメラ上でプリント予約がされているか確認し、されていない場合はプリント予約をしてから再度クレードルに取り付けてください。
	プリンタが接続されていないか、プリンタの電源が入っていない。	プリンタが正しく接続されており、電源が入っていることを確認してください。
	プリンタが Dock&Done に対応していない。	Dock&Done 対応プリンタを接続してください。
Dock&Doneモードの初期画面で「選択プリント」が選べない。	プリンタが接続されていないか、プリンタの電源が入っていない。	プリンタが正しく接続されており、電源が入っていることを確認してください。
	プリンタが Dock&Done に対応していない。	Dock&Done 対応プリンタを接続してください。

こんなときは	原因・状態	こうしましょう
ストレージ再生で画像の再生ができない。	ストレージ再生非対応の IR-500 を使っている。	IR-500 のファームウェアを Dock&Done2.0 対応にバージョンアップしてください。詳細については、巻末にご案内しておりますオリンパスホームページをご参照ください。
画像ファイルが保存されない。	ディスクの残量がない。	十分な空き容量のディスクをセットしてください。
	Dock&Done 非対応のデジタルカメラで撮影したメモリカードを Dock&Done 対応のデジタルカメラに入れてデータの保存をおこなった。	Dock&Done 非対応のデジタルカメラで撮影したデータは、本製品に「保存しない」モードになっている場合があります。ストレージ保存モードの変更についてはデジタルカメラに付属する取扱説明書をご参照ください。
パソコンから、本体の取りはずしができない。	ディスクを取り出していないかった。	パソコンから本体を取りはずす場合は、まずディスクを本体から取り出してください。
プリントされない。	プリンタ接続専用ケーブルが正常に接続されていない。	プリンタ接続専用ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。
	プリンタの各種エラー	プリンタの「故障かな?と思ったら」をご参照ください。

## PCモード設定時

こんなときは	原因・状態	こうしましょう
パソコンが本製品あるいは本製品経由で接続されている機器を認識しない。	正しく接続されていない。	USB ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。
	Dock&Done モード/PC モードスイッチが Dock&Done モードになっている。	モード切替スイッチを PC モードにして、PC モードランプが点灯していることを確認してください。
	Dock&Done モードで動作中で PC モードに切り替わっていない。	モード切替スイッチを PC モードにしたまま、Dock&Done モードの動作が終了し PC モードランプが点灯するまでお待ちください。
	パソコンの OS 等がサポートしていないものである。	パソコンの OS 等が本製品でサポートしているものが確認してください。
パソコンが本製品のディスクを認識しない。	ディスクに汚れや傷がある、またはディスクが正しくセットされていない。	ディスクに汚れや傷がないか確かめてから再度セットし直して、ACCESS ランプが点灯してから消灯することを確認してください。
	非対応ディスクがセットされている。	本製品の対応ディスクをセットしてください。
	非対応フォーマットのディスクがセットされている。	本製品の Dock&Done でフォーマットしたディスクか、または付属の B's CLIP6 で UDF1.5 形式にフォーマットしたディスクをセットしてください。
Dock&Done モードで保存したデータが見つからない。	デジタルカメラの日付設定がされていない。	日付が設定されていないと、デジタルカメラの初期設定の日付フォルダに全データが保存されている場合があります。そのフォルダ内にデータがあるか確認してください。また、デジタルカメラの日付を設定してください。


こんなときは	原因・状態	こうしましょう
データが保存されていない。	ディスクの取り出しをせずに PC モードから Dock&Done モードへ切り替えた。	モード切り替えスイッチを切り替える前にディスクの取り出しを必ずおこなってください。
	ディスクの取り出しをせずに PC モードから Dock&Done モードへ切り替えた、またはパソコンのシャットダウンをおこなわずにパワースイッチを OFF にした、もしくは USB ケーブルを抜いた。	本製品の電源を切る前にディスクの取り出し、またはパソコンのシャットダウンをおこなってください。

## ● アフターサービス

- 保証書はお買い上げの販売店からお渡しいたしますので「販売店名・お買い上げ日」等の記入されたものをお受け取りください。もし記入もれがあった場合は、ただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。また保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 本製品のアフターサービスに関するお問い合わせや、万一故障の場合はお買い上げの販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。取扱説明書にしたがったお取り扱いにより、本製品が万一故障した場合は、お買い上げ日より1年間「保証書」記載内容に基づいて無料修理いたします。
- 保証期間経過後の修理等については原則として有料となります。
- 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後5年間を目安に保有しております。したがって本期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後であっても修理可能な場合もありますので、お買い上げの販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにお問い合わせください。
- 本製品の保証、修理、サービスは日本国内でのみ有効です。本製品は国内専用のため、海外では修理できません。
- 本製品の故障に起因する付随的損害については補償いたしかねます。また運賃諸掛かりはお客様においてご負担願います。
- 修理品をご送付の場合は、修理箇所を指定した書面を同封して、本製品が梱包されていた梱包材及び梱包箱に入れてください。これらが無い場合は、輸送中の衝撃に耐えるよう、クッションを十分に効かせて梱包してください。また、控えが残るよう宅配便または書留小包のご利用をお願いします。
- 修理のために取り外した部品の所有権は当社に属するものとします。
- 当社では、損失した記録内容の復旧、修復作業はお受けいたしておりません。また、当社においては、著作権上から修理、点検に際して、記録内容のコピーをいたしておりません。データの書き戻しをお求めの際には、修理をお引き受けできない場合がございます。

## 仕様

### ストレージ本体

対応パソコン	DOS/V パソコン (USB2.0 もしくは USB1.1 ポート実装機種)
対応 OS	Windows Me、Windows 2000、Windows XP
使用環境	温度 5℃～35℃ 湿度 20%～80%
保存環境	温度 -20℃～60℃ 湿度 10%～90%
外形寸法	181 x 22.5 x 151 mm (幅 x 高さ x 奥行き)
質量	570 g
電源	DC 5V
消費電力	最大 8.5W (本体のみ、充電電流含まず)
充電電流	最大 700mA (カメラ・クレードルドッキング時)
入出力	USB 端子  Dock&Done プリンタ用端子 ドッキングコネクタ(クレードル接続用) 拡張用端子

その他

### AC アダプタ

形式	スイッチングレギュレータ方式
入力	AC100 - 240V、50/60Hz
出力	DC 5V、3A

- 電源コードは、各国の安全規格に適合した電源コードが必要です。
- 仕様および外観は、予告なく変更することがあります。ご了承ください。



## 使用可能なディスクと速度

使用可能なディスク		使用時の速度	
		書き込み	読み出し
DVD-ROM	—	なし	最大 8 倍速
DVD-R	2-8 倍速	最大 8 倍速	最大 8 倍速
DVD+R	2.4-8 倍速	最大 8 倍速	最大 8 倍速
DVD+R DL(2 層)	2.4 倍速	最大 2.4 倍速	最大 5 倍速
DVD-RW	1-4 倍速	最大 4 倍速	最大 5 倍速
DVD+RW	2.4-4 倍速	最大 4 倍速	最大 5 倍速
CD-ROM	—	なし	最大 24 倍速
CD-R	8-24 倍速	最大 24 倍速	最大 24 倍速
CD-RW	4-16 倍速	最大 16 倍速	最大 20 倍速

## 動作確認済みディスク

動作を確認したディスクに関する最新の情報は、巻末にご案内しております。オリパスホームページをご参照ください。

## ● お問い合わせいただく前に(お願い)

- より迅速、正確にお答えするために、以下の内容をあらかじめご確認ください。
- FAX または郵便でお問い合わせいただく場合は、必ずご記入ください。
- 問題が発生したときの症状・表示されたメッセージ・症状の再現性など：  
パソコンが関係する問題は、とくに正確な状況把握が難しいので、できるだけ詳しくお知らせください。

- お名前(フリガナ)
- 連絡先: 郵便番号  
ご住所(自宅か会社のいずれかを明記願います)  
電話番号 / FAX  
E-mail
- 製品名(型番):
- シリアル番号(製品底面に記載されています):
- お買い上げ日:
- カメラの画面上に表示されているエラーコード:

※以下は、本製品をパソコンと接続してご使用、またはソフトウェアをご使用の場合にお確かめください。

- ご使用のパソコンの種類：  
パソコンメーカー・型番等
- メモリの容量 ハードディスクの空き容量:
- Windows のバージョン：  
コントロールパネル→システム→デバイスマネージャーの内容
- その他接続されている周辺機器:
- 問題のご使用アプリケーションソフト名とバージョン:
- 問題のご使用当社ソフト名とバージョン:

## MEMO

その  
他

## MEMO

その他

## MEMO

その他

MEMO

その他

# OLYMPUS®

## オリンパス イメージング株式会社

〒163-0914 東京都新宿区西新宿2の3の1新宿モノリス

### ホームページのご案内

<http://www.olympus.co.jp/>

#### ホームページによる情報提供について

製品仕様、パソコンとの接続、OS対応の状況、Q&Aなどの各種情報をご提供しております。  
オリンパスホームページ (<http://www.olympus.co.jp/>) から「お客様サポート」へ進み、ご利用ください。

#### 商品に関するお問い合わせ窓口（オリンパスカスタマーサポートセンター）

フリーダイヤル



0120-084215

携帯電話・PHS からは 0426-42-7499

FAX 0426-42-7486

調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。  
より迅速、正確にお答えするためにお手数ですが、裏面の「お問い合わせいただく前に（お願い）」の内容を  
あらかじめご確認ください。

営業時間 平日 9:30～21:00  
土・日・祝日 10:00～18:00  
(年末年始、システムメンテナンス日を除く)

#### 修理に関するお問い合わせ、修理品ご送付先

TEL 0266-26-0330 FAX 0266-26-2011

〒394-0083 長野県岡谷市長地柴宮3-15-1

#### オリンパス岡谷修理センター

営業時間 9:00～17:00（日曜、夏期・年末年始休業、システムメンテナンス日を除く）

#### 国内サービスステーション（修理受付窓口）

東京	〒101-0052	千代田区神田小川町1の3の1 小川町三井ビル（オリンパスプラザ内）	Tel.03 (3292) 3403
札幌	〒060-0034	札幌市中央区北4条東1の2の3 札幌フコク生命ビル	Tel.011 (231) 2320
仙台	〒981-3133	仙台市泉区泉中央1の13の4 泉エクセルビル	Tel.022 (218) 8421
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦2の19の25 日本生命広小路ビル	Tel.052 (201) 9571
大阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場2の12の26 オリンパス大阪センター	Tel.06 (6252) 6995
広島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11 日本生命広島第2ビル	Tel.082 (228) 3821
福岡	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通3の6の11 福岡フコク生命ビル	Tel.092 (761) 4469

※ 土・日曜、祝日および年末年始・夏期休暇は原則として休業させていただきます。  
オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。